

管内報道機関との定例懇談会（1月）懇談項目

項	目	担 当 部	ポイント
1	久慈地区被災者相談支援センターの活動状況について	経営企画部	久慈地区被災者相談支援センターでは、各分野の専門家と相談員が無料相談を行っております。また、相談者が相談しやすいよう出張相談も併せて実施中です。
2	県北広域振興局防災啓発事業の実施について	経営企画部	東日本大震災津波から復旧・復興に向けた取組の一環として、「防災のまちづくり」に向けた意識付け及び危機管理体制の強化を図ることを目的とした「職員のための危機管理セミナー」及び「明日の防災リーダーセミナー」を開催します。
3	野田村仮設住宅等における国立循環器病研究センター（大阪府）と連携した「かるしお（減塩）栄養教室」の実施について	保健福祉環境部	被災住民における野菜摂取不足などの食事バランス改善のため、国立循環器病研究センターと協同し、栄養教室を実施します。
4	やませの ^{きと} 郷食の ^{わざ} 技研究会～伝えたい久慈の味～郷 P 土料理レシピ集発表会	農業改良普及室	久慈地方の食の匠で組織する「やませの郷食の技研究会」では、都市住民との交流や観光、地域の活性化などの一助として、「郷土料理レシピ」が広く活用されることを目的とした発表会を開催します。
5	米田地区海岸及び広内海岸防潮堤災害復旧等に係る説明会について	土木部	東日本大震災津波によって被災した海岸施設のうち、米田地区海岸及び広内海岸の防潮堤嵩上げ等の大規模な復旧計画について、住民対象の事業説明会を行います。

【その他配付資料】

- ・広域振興局ナビ！ Vol.27（H24.12）
- ・広域振興局ナビ！ 特別増刊号（H25.1）
- ・月間行事予定表
- ・ききみみずきん 影絵 おはなしひろば 「星の王子さま」
- ・ひろの星空教室のご案内
- ・林郷青年会「なもみ」がやってくる！
- ・平成24年度 ユーキの里づくり推進大会
- ・洋野町芸能祭



久慈市・洋野町・野田村・普代村・二戸市・一戸町・軽米町・九戸村

北いわて絆 facebook ページ

<http://www.facebook.com/kitaiwatekizuna>

管内報道機関との定例懇談会（1月）懇談項目

	項 目	担 当 部	ポイント
1	久慈地区被災者相談支援センターの活動状況について	経営企画部	久慈地区被災者相談支援センターでは、各分野の専門家と相談員が無料相談を行っております。また、相談者が相談しやすいよう出張相談も併せて実施中です。
2	県北広域振興局防災啓発事業の実施について	経営企画部	東日本大震災津波から復旧・復興に向けた取組の一環として、「防災のまちづくり」に向けた意識付け及び危機管理体制の強化を図ることを目的とした「職員のための危機管理セミナー」及び「明日の防災リーダーセミナー」を開催します。
3	野田村仮設住宅等における国立循環器病研究センター（大阪府）と連携した「かるしお（減塩）栄養教室」の実施について	保健福祉環境部	被災住民における野菜摂取不足などの食事バランス改善のため、国立循環器病研究センターと協同し、栄養教室を実施します。
4	やませの ^{きと} 郷食の ^{わざ} 技研究会～伝えたい久慈の味～郷 P 土料理レシピ集発表会	農業改良普及室	久慈地方の食の匠で組織する「やませの郷食の技研究会」では、都市住民との交流や観光、地域の活性化などの一助として、「郷土料理レシピ」が広く活用されることを目的とした発表会を開催します。
5	米田地区海岸及び広内海岸防潮堤災害復旧等に係る説明会について	土木部	東日本大震災津波によって被災した海岸施設のうち、米田地区海岸及び広内海岸の防潮堤嵩上げ等の大規模な復旧計画について、住民対象の事業説明会を行います。

【その他配付資料】

- ・広域振興局ナビ！ Vol.27（H24.12）
- ・広域振興局ナビ！ 特別増刊号（H25.1）
- ・月間行事予定表
- ・ききみみずきん 影絵 おはなしひろば 「星の王子さま」
- ・ひろの星空教室のご案内
- ・林郷青年会「なもみ」がやってくる！
- ・平成24年度 ユーキの里づくり推進大会
- ・洋野町芸能祭



久慈市・洋野町・野田村・普代村・二戸市・一戸町・軽米町・九戸村

北いわて絆 facebook ページ

<http://www.facebook.com/kitaiwatekizuna>

懇談項目 2	県北広域振興局防災啓発事業の実施について (経営企画部)
--------	---------------------------------

東日本大震災津波から復旧・復興に向けた取組の一環として、改めて地域の各関係者に対する意識啓発を通じ、「防災のまちづくり」に向けた意識付け及び危機管理体制の強化を図ることを目的として、次のセミナーを開催することとしましたのでお知らせします。

1 職員のための危機管理セミナー

災害に対する危機管理対応の重要性に鑑み、自治体職員の危機管理意識の向上を図ることを目的に、講演会を開催します。

(1) 開催日時及び場所

日 時：平成 25 年 1 月 17 日（木）10：30～12：00

場 所：久慈地区合同庁舎 6 階 大会議室

(2) 講演

演 題：「極限での危機管理～大震災を振り返る」

講 師：小山 雄士 氏（岩手県総務部総合防災室長）

(3) 参加者

県北広域振興局管内市町村の防災・復興・まちづくり・保健福祉等の部署、消防署、警察署の担当者及び県北広域振興局各部・各センターの担当者等

2 明日の防災リーダーセミナー

防災意識を将来につなぐ役割を担うことが期待される高校生を対象として、防災に対する強い意識付けを図ることを目的に、講演会を開催します。

(1) 久慈高等学校

日 時：平成 25 年 1 月 23 日（水）14：10～15：40

講 師：堺 茂樹 氏（岩手大学地域防災研究センター長）

対 象：1 年生

(2) 大野高等学校

日 時：平成 25 年 2 月 15 日（金）11：10～12：40

講 師：齋藤 徳美 氏（放送大学岩手学習センター所長）

対 象：1、2 年生

(参考) 開催済高校

高 校 名	対 象	実 施 日
久慈工業高等学校	全校生徒	平成 24 年 10 月 31 日（水）
久慈東高等学校	全校生徒	平成 24 年 10 月 31 日（水）
種市高等学校	全校生徒	平成 24 年 11 月 28 日（水）

担当：経営企画部総務課 大湊健二
電話：0194-53-4981 内線 202

平成24年度県北広域振興局（本局）防災啓発事業

【事業目的】災害での人的被害の防止を図るためには、日頃から個人や家庭及び地域社会全体で防災意識の保持・継続が必要。講演会、セミナー等を通じて、防災意識を風化させないための啓発を行う。

1 津波防災出前講座〔小・中学生〕 全12回開催済み [土木部河川港湾課]

【趣旨】子供たち及び学校教員の津波に関する知識と防災意識の向上を図るとともに、家庭での話合いの誘発により、大人の津波防災意識の啓発や津波災害の風化防止の効果も併せて期待するもの。

- 土木部職員が津波の基礎知識や津波対策、避難等について出前授業
- 対象：久慈管内小・中学校（開催数：12回 受講者1,400名）
- 会場：各学校
- 時期：通年

2 明日の防災リーダーセミナー〔高校生〕 [経営企画部総務課]

【趣旨】防災意識を将来につなぐ役割を担うことが期待される高校生を対象として、防災に対する強い意識付けを図ることを目的とする。

【事業概要】

- 大学教授等による防災セミナーの開催（90分程度）
（講師：放送大学岩手学習センター所長 齋藤徳美氏、岩手大学工学部教授 堺茂樹氏）
- 対象：久慈高校、久慈東高校、久慈工業高校、種市高校、大野高校
- 会場：各高校
- 時期：10月～2月

3 防災啓発市民セミナー〔地域住民〕 開催済み [経営企画部総務課]

【趣旨】災害での人的被害の防止を図るうえで、個人や家庭、地域社会全体での防災意識の保持・継続と共助の重要性についての理解促進を図る。

【事業概要】

- 講演「地域を守る地域の絆」（90分）（講師 ㈲ウィルビー代表取締役 志村尚一氏）
- 対象：地域住民（久慈市社会福祉大会と併催）
- 会場：久慈市総合福祉センター
- 時期：11月16日（金）

4 防災・減災トップセミナー〔市町村長等〕 開催済み [経営企画部企画推進課]

【趣旨】防災（減災）のまちづくりに取り組む管内市町村における一層の危機管理体制の強化を図る契機とすることを目的とする。

【事業概要】

- 首長等と講師との意見交換会（90分）（講師：放送大学岩手学習センター所長 齋藤徳美氏）
開催日：10月29日（月） 会場：久慈地区合同庁舎
- 実務担当者の研修・意見交換会（90分）（講師：同上）
開催日：10月30日（火） 会場：久慈市防災センター

5 職員のための危機管理セミナー〔自治体職員〕 [経営企画部総務課]

【趣旨】東日本大震災津波の災害対策本部支援室を指揮・統括した講師の経験を通じて、自治体の危機管理について検証し、職員の危機管理意識の向上を図る。

【事業概要】

- 講演「極限での危機管理～大震災を振り返る」（60分）
（講師：岩手県総務部総合防災室長 小山雄士氏）
- 対象：自治体職員
- 会場：久慈地区合同庁舎大会議室
- 時期：平成25年1月17日（木）

懇談項目 3	野田村仮設住宅等における国立循環器病研究センター(大阪府)と連携した「かるしお(減塩)栄養教室」の実施について (「食事からはじめる健康増進事業」3クール目) (保健福祉環境部/久慈保健所)
--------	---

久慈保健所では、被災住民における野菜摂取不足などの食事バランス改善のため、旬の地元食材を使った調理実習などの栄養教室を昨年度から野田村、久慈市において実施しています。

昨年10～11月に実施した栄養教室で、漬物の摂取や調味料使用量等の塩分摂取に関するアンケートを行った結果、6割が「まだまだ減塩には努力が必要」という結果になりました。

そこで、久慈保健所では、国立循環器病研究センターと協同し、1食塩分2g以下の「かるしお(減塩)レシピ」を利用した栄養教室を下記のとおり実施します。

1 事業名 食事からはじめる健康増進事業（3クール目）

2 実施時間 11:45～13:00

3 実施日及び会場

実施日	会場	市町村
1/21 (月)	門前小路公民館	野田村
1/23 (水)	泉沢仮設住宅談話室	野田村
1/25 (金)	野田村総合センター	野田村
1/28 (月)	南浜地区公民館	野田村
1/30 (水)	野田中学校仮設住宅集会所	野田村
2/1 (金)	北区公民館	野田村
2/4 (月)	えぼし荘	野田村
未定	元木沢公民館	久慈市

4 内容 ○調理方法紹介「かるしお(減塩)レシピでつくる簡単料理」

講師：野田村食生活改善推進員

メニュー：すごもり卵、治部煮、白菜サラダ ほか

栄養価：エネルギー約550kcal、塩分1.9g

※「国循の美味しい!かるしおレシピ」(セブン&アイ出版)を参照し、国立循環器病研究センターの監修のもとレシピを作成

○みんなで試食

○管理栄養士の講話と軽体操

講師：管理栄養士 松本紀子先生

内容：講話「ちょっとした工夫でできる減塩」

運動「降圧に有効な運動の紹介」

5 その他 今後も国立循環器センターと連携し、尿検査による住民の塩分摂取量推定、指導者向け及び飲食店向けの減塩に関する研修会を開催予定。

担当：保健福祉環境部（久慈保健所） 保健課

赤羽さなえ 電話：0194-53-4987 内線 246

○実施日、会場及び参加人数

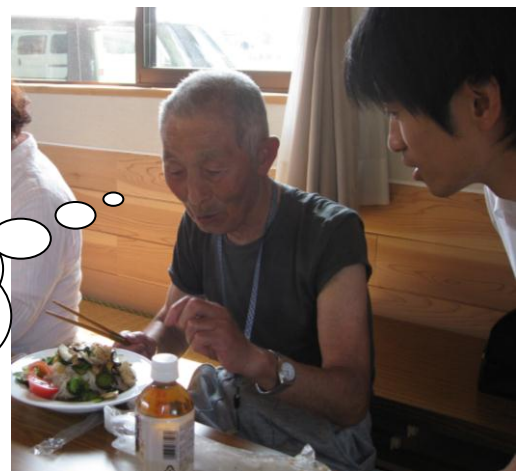
日にち	会場	参加人数
7/13	野田中学校仮設集会所	19人
7/18	泉沢仮設談話室	18人
7/20	門前小路公民館	13人
7/25	えぼし荘	20人
7/27	野田村総合センター	26人
8/1	北区公民館	38人
8/3	南浜地区公民館	22人
8/8	幸町公民館	10人
	合計	166人

****メニュー****
 ・冷しゃぶそうめん
 ・なすの和え物
 ・フルーツヨーグルト



すごい
 カンタンですね
 (^_^)!!

はじめてナスを
 生で食べたけど、
 おいしいよ♪



○まとめ

- ・ 仮設住宅等では、調理器具が限られていることや、買い物が不便であることなどから、野菜・乳製品不足などの食事の偏りがみられていた。本事業では昨年度から、「旬の地元食材を活用した簡単料理」の調理実習を行い、**家でもバランスの良い食事を作っていた**ことをコンセプトに実施している。
- ・ 今回は、**ビニール袋にめんつゆとなすを入れてもんで作る簡単な和え物**としたが、実施後に「手軽で何回も家で作っている」「はじめてなすを生で食べたが美味しかった」などの声もきかれ、**なすを生で食べる文化になじみの薄い野田村において、和え物を紹介**出来たことは、野菜摂取量アップの啓発に有効であったと思われる。

○実施日、会場及び参加人数

日にち	会場	参加人数
10/3 (水)	門前小路公民館 (野田村)	17 人
10/5 (金)	野田中学校仮設住宅集会所 (野田村)	20 人
10/10 (水)	大湊夏井駅前公民館 (久慈市)	25 人
10/17 (水)	泉沢仮設住宅談話室 (野田村)	14 人
10/19 (金)	野田村総合センター (野田村)	16 人
10/26 (金)	北区公民館 (野田村)	21 人
10/31 (水)	えぼし荘 (野田村)	19 人
11/2 (金)	南浜地区公民館 (野田村)	15 人
	合計	147 人

○献立

雑穀ご飯、けんちん汁、さんまのみそ煮、かぼちゃの煮物、フルーツヨーグルト

【585kcal、食塩3.0g】



○まとめ

- 電子レンジを活用した調理法の紹介を行い、参加者からは「今まであたため機能しか使っていなかったのでレンジ調理をやってみたい」、「魚料理が電子レンジでできるとは思わなかった」等の感想をいただき、新たな手軽な調理法について啓発をすることができたと考えられる。

懇談項目 4	やませの郷食の技研究会～伝えたい久慈の味～郷土料理レシピ集発表会 (久慈農業改良普及センター)
--------	--

久慈地方の食の匠で組織する「やませの郷食の技研究会」では、郷土料理は地方の魅力を都市に発信するための貴重な資源であり文化であると捉え、久慈地域の多彩な資源や食文化を後世に継承するため郷土料理のレシピ化を行なってきました。

郷土料理レシピを食の匠の伝承活動のツールとしてだけでなく、食育活動やグリーンツーリズム体験、農産加工品の販売促進、飲食店での郷土料理提供など、都市住民との交流や観光、地域の活性化などの一助として広く活用を提案することを目的として発表会を開催します。

1. 期日 平成25年1月23日(水) 11:00～13:30
2. 場所 レストランぱあふる(道の駅のだ)
(岩手県九戸郡野田村野田第31地割31-1 TEL0194-78-4191)

3. 内容

- (1) やませの郷食の技研究会の活動紹介(食の匠の認定制度の概要、食の匠の紹介、活動の概要)
- (2) 郷土料理レシピ集の紹介と活用の提案
- (3) 郷土料理膳を味わう会
(昆布巻き、イクラの琥珀寄せ、鮭の頭なます、どんこ料理などの郷土料理11品程度を紹介)

10:40	11:00		11:50		12:20	13:20	13:30
受付	開会	やませの郷食の技研究会の活動紹介	レシピ集発表会	郷土料理膳を味わう会		閉会	

4. 参集範囲 市町村長、観光協会、学校給食栄養士、宿泊施設等、食の匠の活用が期待されるような関係機関・団体等の長 30名程度

～主な提案の内容～
① 観光型宿泊施設で提供する料理に郷土料理を採用する(宴席料理など)
② 学校、病院、施設等の給食メニュー化
③ 地域内イベントへの食の匠の活用
④ 各種講習会での食の匠の活用
⑤ 郷土料理を活用した特産品開発等

5. 郷土料理レシピ集について

食の匠が郷土料理の伝承活動を行うにあたり、匠自身の認定料理だけでなく地域に伝わる

多彩な郷土料理も伝承メニューに加えることで伝承活動の幅を広げることを目的に郷土料理の発掘とレシピ化に取り組んできました。

平成22年度から今年度までの3年間で30品の郷土料理をレシピ化することができました。この取り組みは今後も継続する予定ですが、収集したレシピを食の匠の伝承活動のツールとして活用する以外にもっと広く有効に活用できないかと研究会で検討した結果、観光客をターゲットにした宿泊施設や飲食店での郷土料理提供や学校等施設の給食メニューへの採用、イベントや各種講習会での食の匠の活用などの提案を通し、地域活性化の一助になればと、今回の発表会を企画しました。

現在、レシピ集はA4コピー用紙にカラー印刷しただけの簡易な体裁になっていますが、発表会当日は、参加者の皆様には食の匠の認定料理レシピも加え、PDFファイルにしたものをCDに収めて配布する予定です。

なお、このレシピ集は食の匠の伝承活動ツールであることから、地域活性化に資する目的で活用する個人又は団体等に無償で配布するほかは、一般には配布する予定はありません。

参考① 久慈地域 食の匠の認定料理		※認定順：認定料理名（認定者）	
1 とうふ田楽（はしかみ桂水会）	2 まめぶ（山形村生活改善協議会）		
3 手打ちそば（成谷自然食の会）	④ 手作りアイスクリーム（よつば乳製品加工グループ）		
5 けえの汁（川口キクエ）	6 鮭の一匹料理（森小ヨシノ）		
7 しだみだんご（しだみ伝承グループ）	8 江戸ヶ浜丼（角川目キンノ）		
9 こんぶかりんとう（青葉生活改善グループ）	⑩ 昆布巻き（吹切マリ）		
11 きらずだんつ（上方テイ）	12 ほうれんそううどん（下斗米ツネ）		
13 けいらん（北田白礼干）	14 南部生湯葉（南エイ子）		
15 山形村短角牛と変わりだんご汁（谷地ユワノ）	16 天然ほや飯（庭静子）		
17 けえの汁（東大野清子）	18 あんぴん（新山幸子）		
19 すき昆布の煮物（日蔭茂井ソノ）	20 小豆ぱっとう（田中和子）		
21 鯨汁（小向広子）			
参考② 郷土料理レシピ集「伝えたい久慈の味」（H22～24収録分）			
1 つぼ	⑪ どんこと肝の炒め	21 いわしの三平汁	
2 川魚（じゃっこ）のお平椀	⑫ 牛すじ肉の煮込み	22 鮭のちらしずし	
3 おつこ汁	13 みみっこもち	23 かぼちゃけえもち	
4 いちご煮	14 ひつつみ	⑭ 鮭の頭なます	
⑮ けんちん汁	15 はちはい	25 じゃがいものお汁粉	
6 酢いか	16 柿なます	26 そばかけ	
7 いわしのつみれ汁	⑯ うきうきだんご	⑰ 手打ちふのりそば	
⑱ かんぴょうのくるみ和え	18 イカと大根の煮物	28 昆布うどん	
9 背中あて、煮あげぱっとう	19 イカの塩辛	⑲ 焼鯖の生姜風あんかけ	
10 どんこのつみれ汁	⑳ イクラの琥珀寄せ	30 椎茸・わかめの混ぜご飯	

※ ○が今回提供予定の料理です。

担当：久慈農業改良普及センター 白木正範
電話：0194-53-4989 内線 252

懇談項目 5	米田地区海岸及び広内海岸防潮堤災害復旧等に係る説明会について (土木部)
--------	---

県では、東日本大震災津波によって被災した海岸施設のうち、米田地区海岸及び広内海岸については防潮堤嵩上げ等の大規模な復旧を計画しております。ついでには、下記の日程により住民対象の事業説明会を行います。

1. 開催日時

平成 25 年 1 月 29 日 (火) 18:00~19:30 ごろ

2. 会 場 野田村生涯学習センター 多目的ホール (久慈消防署野田分署向かい)

3. 内 容

米田地区海岸・広内海岸の復旧計画について

(1) 米田地区海岸

延長 約 810m、 防潮堤の高さ 現況 TP12.0m → 計画 TP14.0m

(2) 広内海岸

延長 約 210m、 防潮堤の高さ 現況 TP12.0m → 計画 TP14.0m



担当：土木部河川港湾課 菊池俊彦
電話：0194-53-4990 内線 264